

【 5月18日(木) 室蘭民報(夕刊) 4面 】

マンドリンの音色「若返るわ」

コンパニア・デ・マンドリーナ



施設利用者を楽しませた演奏会

胆振管内で演奏活動をしているコンパニア・デ・マンドリーナ(蛭田進一代表)が17日、室蘭市知利別町の介護老人保健施設「憩」(佐藤文俊施設長)で演奏会を開いた。メンバー13人が、マンドリンを主とする7種の楽器の演奏を約100人の施設利用者に届けた。

同会は「マンドリンの繊細な音色を楽しんでほしい」と、歌謡曲「川の流れるように」「北の国から」など全15曲を披露した。「北国の

室蘭の老健施設「憩」訪れ演奏会

春「や」青い山脈」が奏でられると、事前に配ってあった歌詞カードを見て全員で合唱し、ハーモニイが講堂いっぱい響き渡った。曲が終わると拍手喝采。アンコールの要望に応じて「命くない」「丘を越えて」で演奏会を締めくくった。

訪れていた野原リツ子さん(77)は「演奏を聴くと、若いころに習っていた踊りを始めそうでした。若返った気分です」と声を弾ませた。

(林帆南)